

「沿道空間の新たな配置計画の話し合い」の開催報告

沿道空間の新たな配置計画の話し合いは、全3回開催しました。都で沿道空間の新たな配置計画の方針を決定するうえで、多くのご意見を頂きました。

前号（放5かわら版第3号）では、話し合いの対象であった沿道空間（副道、歩道（自転車空間、歩行者空間）、植樹帯）についての主なご意見を掲載しました。今回は、話し合いの中で沿道空間以外についても多くのご意見を頂きましたので、その主な内容について、以下にご紹介します。

	実施日	話し合いの内容	参加人数
第1回	平成26年7月5日(土)、6日(日)	「沿道空間の新たな配置計画の基本案」について※ (※:基本案:放5かわら版第2号の内容)	49名
第2回	平成26年10月4日(土)、5日(日)	「再検討※した沿道空間の新たな配置計画」について (※:自転車、歩行者の分離、植樹帯の配置)	44名
第3回	平成26年12月20日(土)	「沿道空間の新たな配置計画の方針」について※ (※:本号の内容)	34名

○「歩道橋」について

- 歩道橋には、高齢者がつかめる高さの手すりをつけることも考えられる。
- スロープ等を設置する案もあるが、いざ自分の家の前に設置となると、生活空間が見えてしまうなど防犯上他で問題と考えられる。

○「横断歩道」について

- 富士見丘小学校前交差点の東側の横断歩道を無くしても、車が少なければ心理的に渡りたくなくなり、かえって事故を招くことも考えられる。
- 歩行者が渡れない場合も想定し、中央帯あたりで立ち止まれる空間を作ることが必要と考えられる。
- 横断歩道の青信号の出し方は、残り時間表示などの工夫をする必要があると考えられる。

○「転回路」について

- 交差点で右折ができなくなり、転回路までの移動距離は長い、転回路の必要性は理解できる。
- 転回路を作るのはよいが、中の橋交差点は今まで通り、転回ができるようにすることも考えられる。

○「環境」について

- 遮音壁は見通しを悪くする。空も見えなくなるため、本線脇の遮音壁の設置はやめることも考えられる。
- 道路建設の事業者として道路改良による新たな環境計測は行わないこと、また、富士見丘小学校が高井戸西地区の代表値として以前から継続的に観測していることは理解した。
- 環境対策として、遮音壁、低騒音舗装を行うことは有難いと考えている。

○「区道」について

- 富士見丘通りを歩行者が安全に通れるようにするための更なる工夫が必要と考えられる。
- 富士見丘通りのように他の区道にも車を通りづらくするようなポールを立てる必要があると考えられる。
- 区境通りとの交差点にも信号を設置することも考えられる。

○「切り下げ」について

- 第六天神の切り下げは神輿が通れるように検討する必要があると考えられる。
- 切り下げ周辺は、安全のため、周辺に樹木を植えず、見通しを良くすることが必要と考えられる。

○「駐車、駐輪」について

- マンションに駐輪場、ごみ置き場がないため、設置の指導をする必要があると考えられる。

○「高速道路」について

- オフランプ、高速道路の遮音壁をきれいにする必要があると考えられる。

新たな植樹帯の「街路樹」について

沿道空間の新たな配置計画での「植樹帯の位置」については、1～3頁にお知らせしたとおりですが、今後、植樹帯に植える街路樹について検討していきます。

検討に際しては、沿道の皆様からご意見を頂きたいと考えています。引き続き、ご協力を頂けると幸いです。

問合せ先・郵送先

東京都 第三建設事務所 工事第一課 環境対策担当係・設計係
Tel. 03-3387-5347

【発行】

東京都第三建設事務所 工事第一課
東京都中野区中野4-8-1 中野区総合庁舎2階

第三建設事務所のHP

<http://www.kensetsu.metro.tokyo.jp/sanken/index.html>

平成26年度
登録10号

リサイクル適性(A)
この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。

東京都市計画道路幹線街路放射第5号線

第4号

三建・放5かわら版

VOL.4 2015.1
【発行】
東京都第三建設事務所
〒164-0001
中野区中野4-8-1-2F
Tel.03-3387-5347

放射第5号線（高井戸西区分）の改良事業における沿道空間（副道、歩道（自転車空間、歩行者空間）、植樹帯）の配置計画については、昨年4月に沿道の皆様から広く意見を募集したアンケート（放5かわら版第2、3号）や、放5に直接面してお住まいの方等を対象とした全3回にわたる話し合いでのご意見を参考に「沿道空間の新たな配置計画の方針」を決定しましたのでご報告します。

アンケートや話し合い等では、多くの貴重なご意見を頂き、誠にありがとうございました。今後、この方針を元に関係機関（警視庁等）と協議のうえ、都で決定します。

また、本改良事業の本格的な工事前には、創刊号でお伝えしたように「工事説明会」を開催します。開催場所、日時が決まりましたら、別途お知らせします。

沿道空間の新たな配置計画の方針

沿道空間の新たな配置計画は以下を基本とします。なお、中央自動車道オフランプや歩道橋、交差点の周辺については、基本とは異なる場所があります。（2、3頁を参照）

1 副道

- 沿道の宅地等と本線車道を結ぶための道路として配置
- 幅員「5.0m」
- 舗装「通常の舗装（密粒度アスファルト舗装）」
- 副道と接道する区道、私道は「副道と段差をつける構造（切り下げ）」

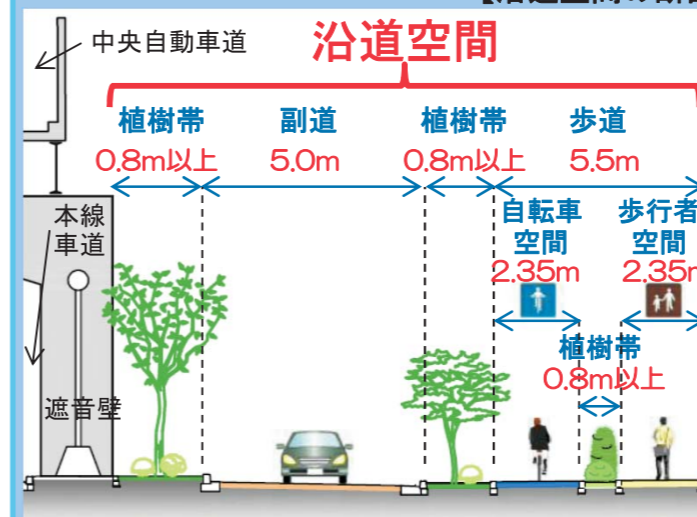
2 歩道（自転車空間、歩行者空間）

- 自転車、歩行者のより安全な走行を確保するため「歩道の中央に植樹帯」を配置
自転車と歩行者の走行箇所の案内（案内標識、路面標示等）を設置
- 幅員「5.5m」
内訳：自転車空間「2.35m」、植樹帯「0.8m」、歩行者空間「2.35m」
- 舗装「水溜りができにくい舗装（透水性舗装）」

3 植樹帯

- 本線車道・側道、副道、自転車空間、歩行者空間の間に「植樹帯（平面）」を配置
- 幅員「0.8m以上」
- 既存街路樹（高木）は「存置・間引き、移植、更新（伐採し、新たな植樹）」の何れかを実施

【沿道空間の断面構成イメージ(将来)】



”ブロック別”の沿道空間の新たな配置計画の方針

a. グランド前ブロック

1 副道 : なし
 2 歩道 : 当初と配置変更無し
 (自転車空間、歩行者空間)
 3 植樹帯 : 当初と配置変更無し

代表的な計画断面

当初

方針

植樹帯 6.4m
 自転車空間 2.35m
 歩道空間 2.35m
 歩道 5.5m
 植樹帯 0.8m

代表的な計画断面

c. 昭栄公園ブロック

1 副道 : 当初と配置変更無し
 2 歩道 : 当初と配置変更無し
 (自転車空間、歩行者空間)
 3 植樹帯 : 副道側を植樹帯「無し」から「有り」に配置変更

代表的な計画断面

当初

方針

副道 5.0m
 植樹帯 1.0m
 歩道 4.5m
 自転車空間 2.0m
 歩行者空間 2.0m
 植樹帯 0.5m

代表的な計画断面

e. みどり公園ブロック

1 副道 : 当初と配置変更無し
 2 歩道 : 当初と配置変更無し
 (自転車空間、歩行者空間)
 3 植樹帯 : 当初と配置変更無し

代表的な計画断面

当初

方針

植樹帯 2.4m
 副道 5.0m
 植樹帯 2.0m
 歩道 5.5m
 自転車空間 2.35m
 歩行者空間 2.35m
 植樹帯 0.8m

代表的な計画断面

g. 第六天神東ブロック

1 副道 : なし
 2 歩道 : 構造分離(植樹帯)「無し」から「有り」に配置変更
 (自転車空間、歩行者空間)
 3 植樹帯 : 植樹帯「無し」から「有り」に配置変更

代表的な計画断面

当初

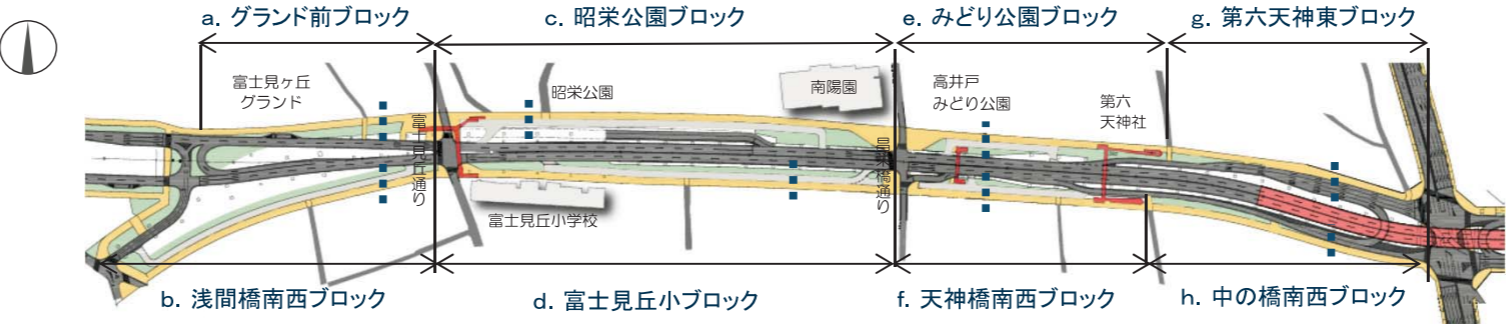
方針

植樹帯 1.5m
 歩道 4.5m
 自転車空間 2.0m
 歩行者空間 2.0m
 植樹帯 0.5m

代表的な計画断面

計画図 (平面図)

◆備考:
 ・「計画図(平面図)」「代表的な計画断面」の沿道空間(副道、歩道(自転車空間、歩行者空間)、植樹帯)及び歩道橋の配置計画は案であり、確定したものではありません。今後、関係機関(警視庁等)と協議のうえ、都で決定します。
 ・「代表的な計画断面」の幅員は、計画図(平面図)の代表的な計画断面の幅員を指しています。
 ・「代表的な計画断面」の”当初”は、放5かわら版第2号等で示した基本的な考え方の計画断面です。



- 【凡例】
- 車道(上高井戸陸橋)
 - 車道(本線、側道、オフランプ)
 - 副道
 - 緑地
 - 歩道(自転車空間、歩行者空間)
 - 横断歩道橋
 - 高速道路橋脚
 - 「代表的な計画断面」の位置

b. 浅間橋南西ブロック

1 副道 : 当初と配置変更無し
 2 歩道 : 当初と配置変更無し
 (自転車空間、歩行者空間)
 3 植樹帯 : 当初と配置変更無し

代表的な計画断面

当初

方針

歩道 5.5m
 植樹帯 2.0m
 副道 5.0m
 植樹帯 2.7m
 歩行者空間 2.35m
 自転車空間 2.35m
 植樹帯 0.8m

代表的な計画断面

d. 富士見丘小ブロック

1 副道 : 当初と配置変更無し
 2 歩道 : 当初と配置変更無し
 (自転車空間、歩行者空間)
 3 植樹帯 : 当初と配置変更無し

代表的な計画断面

当初

方針

歩道 5.5m
 植樹帯 2.0m
 副道 5.0m
 植樹帯 2.5m
 歩行者空間 2.35m
 自転車空間 2.35m
 植樹帯 0.8m

代表的な計画断面

f. 天神橋南西ブロック

1 副道 : 当初と配置変更無し
 2 歩道 : 当初と配置変更無し
 (自転車空間、歩行者空間)
 3 植樹帯 : 当初と配置変更無し

代表的な計画断面

当初

方針

歩道 5.5m
 植樹帯 2.0m
 副道 5.0m
 植樹帯 2.7m
 歩行者空間 2.35m
 自転車空間 2.35m
 植樹帯 0.8m

代表的な計画断面

h. 中の橋南西ブロック

1 副道 : なし
 2 歩道 : 構造分離(植樹帯)「無し」から「有り」に配置変更
 (自転車空間、歩行者空間)
 3 植樹帯 : 植樹帯「無し」から「有り」に配置変更

代表的な計画断面

当初

方針

歩道 4.5m
 植樹帯 1.1m
 歩行者空間 2.0m
 自転車空間 2.0m
 植樹帯 0.5m

代表的な計画断面